

ハートがたくさんさんの村づくり

Vol.227

差別のない、人への思いやりを大切にする、明るい南阿蘇村をつくりましょう。

3月8日は「国際女性の日」

「国際女性の日」には、世界の多くの国々で記念行事が行われ、国や民族、言語、文化、経済、政治の壁を越えて、女性が達成してきた成果を認識する日とされています。この日は、20世紀初頭に北米とヨーロッパ全域で生まれた労働運動に端を発するといわれています。

1975年の国際婦人年にあたり、3月8日が国連によって「国際女性の日」として提唱され、その後、1977年の国連総会で正式に制定されました。日本では、この日に男女共同参画担当大臣がメッセージを発信しています。

また、「ミモザの日」とも呼ばれ、黄色いミモザの花がシンボルとして親しまれています。海外では、男性がミモザの花束をお世話になっている女性や大切な女性にプレゼントし、日頃の感謝の気持ちを伝えることが習慣となっています。

さらに、「国際女性デー」はジェンダー平等や女性の活躍について考える機会となっており、男女共同参画社会の実現や女性活躍の推進として、すべての人が生きがいを感じられ、個性と多様性が尊重される社会の実現に向けて取り組む契機とされています。

参照：国際連合広報センター、男女共同参画局

村民みんなで「ハートがたくさんさんの村」をつくりましょう。 総務課 人権政策係 TEL0967 (67) 1111

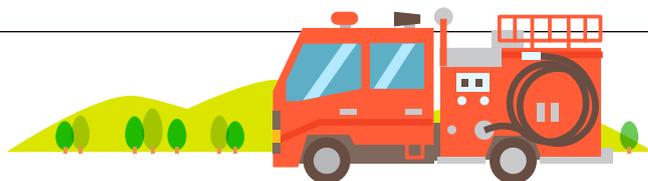
なんでも 南部分署

まもなく 東日本大震災から14年

平成23年3月に東日本大震災が発生し多くの被害がでました。地震などの災害が発生した際の対策を改めて確認しましょう。

- ・タンスや食器棚などの家具の固定
- ・飲料や食料の備蓄
- ・非常用持ち出しバッグ(防災バッグ)の準備
- ・避難場所・避難経路の確認
- ・家族で安否の確認方法や集合場所の相談
- ・感染対策用セット(マスク・消毒用アルコール・体温計等)の準備

このようなことを普段から行い、いざというときに適切な行動ができるように日頃からよく考えておきましょう。



3月1日(土)～7日(金)まで 春の火災予防運動が実施されます

火災が発生しやすい時期に当たり、火災予防意識の一層の普及を図ることで、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として、毎年この時期に実施しているものです。この期間に、住宅用火災警報器や消火器の点検を実施し、故障・老朽化した機器は交換しましょう。

何かあったときは「119番」に

現在、阿蘇消防では平成26年に導入した通信指令システムにより、「119番」通報することで素早く場所を特定し、迅速に最寄りの消防署から消防車や救急車を出動させています。

緊急時の通報は消防署の加入電話に掛けられるよりも「119番」に通報の方が素早く対応できます。

〈問い合わせ〉阿蘇広域行政事務組合 消防本部 南部分署 TEL0967(62)9034 火事・救急 119